



一般入試が始まります。

2月を迎えました。都立推薦入試の発表も終わり、一般入試を控えるようになりました。日々感染防止と体調管理に努め、当日までに心・頭・体のコンディションを整えていきましょう。合格して進路が決まった、人も気を抜くことなくしっかりした生活を送っていきましょう。

最近のようす

学校の状況に合わせて、先生たちも忙しい毎日をご過ごしています。先生たちのようすをお伝えします。



消毒活動

空になった教室の消毒作業を行っています。



Meet配信

教室から配信しているMeetのようすです。



出願準備

中学校から都立高校に送る調査書の封詰め作業のようすです。

今後の予定

日付	内容	日付	内容
2/7(月)	朝礼 中央委員会 ①学 私立一般事前指導	2/14(月)	生徒会朝礼 都立一般再提出 ①学
2/8(火)	通常6時間 ※定期考査2週間前 都立一般差し替え指導	2/15(火)	通常6時間 ※定期考査1週間前
2/9(水)	通常5時間 ⑤道	2/16(水)	通常5時間 職員会議 ⑤道
2/10(木)	給食なし3時間 都内私立一般入試始 都立一般願書差し替え	2/17(木)	通常6時間 ⑥総
2/11(金)	建国記念の日	2/18(金)	通常6時間 ⑥総 都立一般事前指導
2/12(土)	給食なし3時間 授業日	2/19(土)	休業日

- ①連絡 ・ 2/10（木）は給食なし3時間授業です。下校時間にお気を付けてください。
 ・ 2/10（木）は都立一般入試の差し替え日となります。保護者が差し替えに行く場合は保護者との関係を表す住民票の写しが必要となりますのであらかじめご準備ください。

進路コーナー もしものための書類を確認しよう。

2月に入り、私立も都立もいよいよ本番となってきました。最後の詰めは大切ですが、一番心がけていかなければいけないのは体調管理です。とはいえ、日頃から伝えている通り、特別なことをする必要はありません。マスクの着用、三密を避けた行動、手洗い・うがい・消毒の徹底など毎日やるべきことをしっかり行いましょう。

それでもアクシデントは起こるものです。場合によっては中学校で書類を作成し申請するケースもあります。以下の例は都立の場合です。私立は学校によって対処が変わるので、要項、HP等で確認してください。

濃厚接触者になってしまった場合

原則として受検できませんが、以下の条件をすべて満たしていれば別室受検が可能です。

- ア 行政検査（PCR検査）の結果、陰性であること（場合によっては抗原検査でも可）
- イ 受検当日も無症状であること。
- ウ 電車、バスなどの公共の交通機関を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて検査会場に行くこと。なお、自家用車又はタクシー等の車両を利用する場合には、その旨を中学校に伝えて申請書に記載する必要があります。

なお、別室受検を希望する場合は申請書が必要です。中学校で申請書を作成し、当日高校に持参しますので、必要とわかった時点で早めにご連絡ください。

平熱が37°以上あり、当日の検温が心配な場合

当日、受検校ではサーモグラフィによる検温があります。都立高校では37度以上37.5度未満の発熱がある生徒は別室での受検か後日行う追検査と定めています。その場合、普段の平熱が37度以上の生徒は証明書をもって通常の検査が可能となります。証明書は中学校で作成しますので、必要であれば担任にまで申し出てください。ただし、37.5度以上あるときは後日行う追検査となりますのでご注意ください。